



おいか

平成28年度

# 一般会計 当初予算

みんなで創ろう理想郷  
こうかの力！

甲賀市



平成28年度

# 甲賀市一般会計 当初予算

・ 予算編成方針	2
・ 当初予算の規模	8
・ 一般会計歳入予算構成	9
・ 市税の内訳	10
・ 一般会計歳出予算構成《目的別》	11
・ 一般会計歳出予算構成《性質別》	12
・ 基金の状況	13
・ 当初予算の推移	14
・ 地方消費税交付金(社会保障財源分)の用途について	17
・ 甲賀の國づくりプロジェクト予算	18
・ 重点プロジェクト予算	31
・ 特別会計・企業会計で実施する事業	41
・ 一部事務組合で実施する事業	42
・ 協働事業	43



# 予算編成方針

## 基本方針

- (1) 総合計画の実現をめざした重点的・戦略的な財源配分
- (2) 人口減少に立ち向かい、元気なまち甲賀をめざす施策の展開
- (3) 防災・減災対策等の強化
- (4) 合併特例期間を見据えた計画的予算
- (5) 財政健全化にむけた着実な取り組み



# 予算編成方針

## (1) 総合計画の実現をめざした重点的・戦略的な財源配分

市民ニーズや経済情勢等を踏まえつつ、安全・安心な暮らしをめざしてより一層の施策の重点化を図りながら、総合計画の実現のための部局間連携による予算とする。

### 【まちづくりの理念】

- ・ 自然のもたらす大地の恵みが、市民の暮らしに強く結びついているまち
- ・ 地域を担う人が育ち、広域的な交流や活力が生まれているまち
- ・ 互いの人権が尊重され、生活の安心感や生きがいをみんなで高めているまち

## (2) 人口減少に立ち向かい、元気なまち甲賀をめざす施策の展開

持続可能な自治体経営において、最大の課題となる急激な人口減少問題に対し、将来を見据え、継続的かつ効果的な施策を部局横断的に取り組む。

- ・ 雇用創出や子育てを応援する施策(自然増対策)
- ・ 魅力、活力を高め、選ばれるまちとなるための施策(社会増対策)

## (3) 防災・減災対策等の強化

市民の安全を最優先とし、将来を見据えた防災・減災対策、環境・エネルギー対策のより一層の強化を図る。



# 予算編成方針

## (4) 合併特例期間を見据えた計画的予算

合併特例期間の終了後も持続可能な財政運営にむけて、その期限を見据えた計画的な予算とする。

### 「合併特例債」とは？

合併特例債は、合併した市町村に限って認められる地方債で、合併後の市町の一体的な発展や旧市町村間の格差をなくすための事業に活用できます。他の地方債と違い、事業費の95%を借り入れることができ、借入金を毎年度分割して返済する際、利息を含めた返済金の7割が国からの地方交付税で賄われるという大変有利な制度です。

甲賀市の場合、この制度を平成31年度まで活用することができます。活用できる期限を見据え、後々の財政のやりくりも考えながらこの制度を最大限に活用し、将来に渡って住みよいまちづくりに知恵を絞って取り組んでいきます。

### 「普通交付税の合併算定替」とは？

普通交付税の合併算定替は、合併後も、合併前の旧市町村ごとに算定した普通交付税の合算額が保障（合併がなかったものと仮定）され、合併による普通交付税算定上の不利益を被ることがないようにされた制度です。この制度は、合併後11年目から5年間で段階的に縮減されることになっています。甲賀市の場合、平成27年度から段階的縮減が始まっており、平成28年度の算定においては、これまで保障されていた額の3割が縮減されます。

## (5) 財政健全化にむけた着実な取り組み

- ・新しい価値の創造による行財政改革の断行
- ・滞納解消策の実行や現有資産の有効活用と新たな発想による歳入の確保



# 予算編成方針

## 重点施策の戦略的な推進

### (1) 甲賀の<sup>くに</sup>國づくりプロジェクト

リーディングプロジェクト

みんなの憧れを集め、選ばれる“都”をつくる

其の壱

世界を「忍者」で魅了する！！感幸創生プロジェクト

其の弐

未来モデルの“都”を創る！！

コンパクトビレッジ＋ネットワーク構想

#### 基本施策1

甲賀らしい、市民幸福度の高い「まち」を追求する

1

世界基準の安全・安心の推進

2

ふるさと集落生活圏の形成

#### 基本施策2

“ふるさと愛”を醸成して「ひと」を育てる

3

学ぶ子に“生きる力”を育む

4

こうかで1 more baby

#### 基本施策3

域内経済の好循環を導いて「しごと」を生み出す

5

「活躍したい」をかなえる

6

地域の「稼ぐ力」アップ



# 予算編成方針

## (2) 総合計画後期基本計画に掲げる重点プロジェクト

### テーマ① 元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし

- ・ 安全・安心を守る絆づくり
- ・ 安全・安心を守るインフラ整備
- ・ 高齢者・障がい者等の自立や介護への支援
- ・ 生涯を通じた健康づくりの充実

### テーマ② 学びと育ち、きずなが育む甲賀の未来

- ・ 子育ての支援や体制の整備と保育の充実
- ・ 経験や体験を通じた子どもの育成
- ・ 教育環境の整備

### テーマ③ 創造と交流、進化が生みだす甲賀の活力

- ・ 雇用の維持と創出
- ・ 地域産業の維持活性化
- ・ 人やモノの交流促進

### テーマ④ 魅力の伝承、誇りを伝える甲賀の宝

- ・ 地域コミュニティの育成支援
- ・ 地域資源の創造と維持活用
- ・ 自然環境の保全と共生
- ・ 省エネルギーの推進と新エネルギーの普及支援



# 予算編成方針

## さらなる財政健全化へ向けた取り組み

### (1) 行財政の徹底した合理化

合併特例期間の終了は、その後の市政運営に大きな影響を及ぼすことから、持続可能な財政基盤の構築のため、「納税者の視点」を大切にしつつ、必要性、効果、優先度等を検証し、スクラップ・アンド・ビルド及びゼロベースの視点で徹底した見直しを行う。

また、新規事業については、事業の必要性や費用対効果などの検証を徹底して行うとともに、必要な財源は既存事業の改廃により確保することを基本とする。

### (2) 特別会計・公営企業会計の自立運営

歳出に係る財源は、自身で調達するという基本原則に立ち、公営企業会計はもとより特別会計においても、独立した会計として一般会計からの基準外の繰入金(赤字補てん)に恒常的に頼ることがない自立的な運営に取り組む。

### (3) 新たな発想による歳入の確保

国や県の動向などに左右されることなく、行政需要に的確に対応した市民サービスを継続的に提供できる強固な財政基盤を構築するため、新たな歳入創出とその源泉の涵養に取り組む。

## その他の取り組み

### (1) 「協働事業」の推進

市民協働事業提案制度によって採択された事業で、各部局において事業効果が最大化できるよう精査されたものについては、他の事業経費と区別して優先的に予算化する。





# 当初予算の規模

(単位:千円・%)

会計名		年度	28年度 A	27年度 B	比較 A-B=C	伸率 C/B
一般会計			41,410,000	36,700,000	4,710,000	12.8
特別会計	国民健康保険		10,190,000	10,136,000	54,000	0.5
	後期高齢者医療		1,793,000	1,740,000	53,000	3.0
	介護保険		6,757,000	6,508,000	249,000	3.8
	公共下水道事業		0	3,748,000	△ 3,748,000	皆減
	農業集落排水事業		0	672,000	△ 672,000	皆減
	土地取得事業		2,814	203,558	△ 200,744	△ 98.6
	野洲川基幹水利施設管理事業		21,286	20,613	673	3.3
	小計			18,764,100	23,028,171	△ 4,264,071
企業会計	病院事業	収益的支出	957,000	877,000	80,000	9.1
		資本的支出	61,734	147,805	△ 86,071	△ 58.2
	水道事業	収益的支出	2,845,975	3,001,736	△ 155,761	△ 5.2
		資本的支出	1,134,305	1,215,848	△ 81,543	△ 6.7
	診療所事業	収益的支出	218,000	227,000	△ 9,000	△ 4.0
		資本的支出	4,824	5,200	△ 376	△ 7.2
	介護老人保健施設事業	収益的支出	319,000	311,600	7,400	2.4
		資本的支出	3,564	1,430	2,134	149.2
	下水道事業	収益的支出	4,077,907	0	4,077,907	皆増
		資本的支出	2,986,467	0	2,986,467	皆増
小計			12,608,776	5,787,619	6,821,157	117.9
合計			72,782,876	65,515,790	7,267,086	11.1

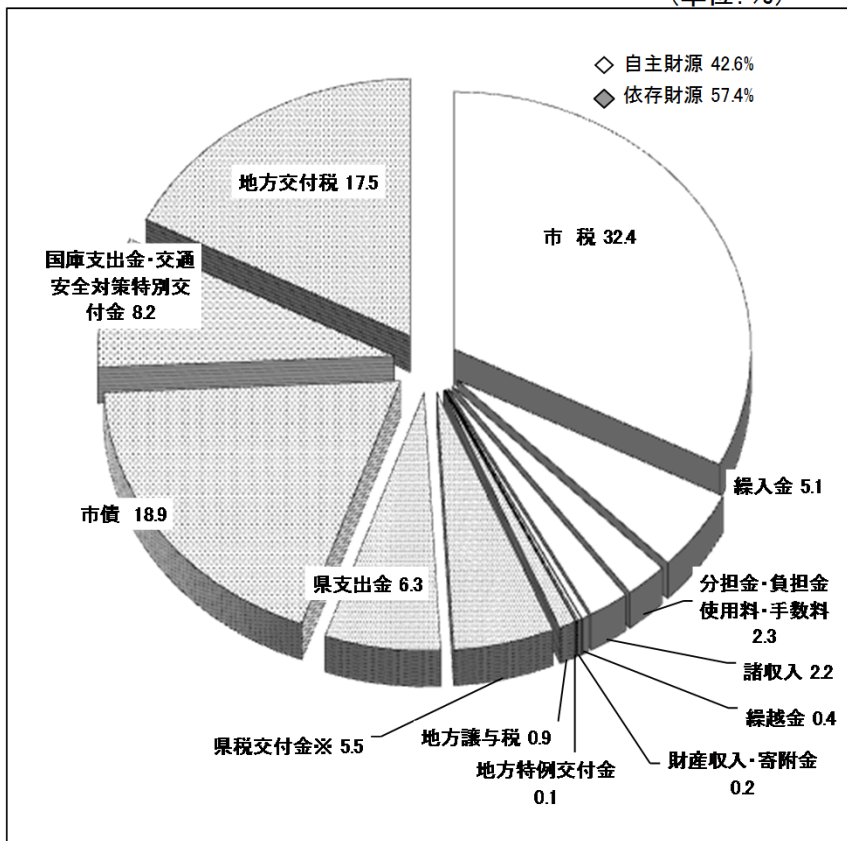


# 一般会計歳入予算構成

(単位:千円・%)

区 分	28年度		27年度	比較	伸率
	A	構成比			
◇ 市税	13,401,079	32.4	13,390,790	10,289	0.1
◆ 地方譲与税	360,000	0.9	342,000	18,000	5.3
◆ 利子割交付金	14,000	0.0	20,000	△ 6,000	△ 30.0
◆ 配当割交付金	76,000	0.2	42,000	34,000	81.0
◆ 株式等譲渡所得割交付金	65,000	0.2	24,000	41,000	170.8
◆ 地方消費税交付金	1,666,000	4.0	1,660,000	6,000	0.4
◆ ゴルフ場利用税交付金	352,000	0.9	385,000	△ 33,000	△ 8.6
◆ 自動車取得税交付金	82,000	0.2	51,000	31,000	60.8
◆ 地方特例交付金	57,000	0.1	52,000	5,000	9.6
◆ 地方交付税	7,250,000	17.5	7,250,000	0	0.0
◆ 交通安全対策特別交付金	12,200	0.0	14,000	△ 1,800	△ 12.9
◇ 分担金及び負担金	216,581	0.5	224,692	△ 8,111	△ 3.6
◇ 使用料及び手数料	755,436	1.8	803,620	△ 48,184	△ 6.0
◆ 国庫支出金	3,387,681	8.2	3,467,361	△ 79,680	△ 2.3
◆ 県支出金	2,593,952	6.3	2,920,157	△ 326,205	△ 11.2
◇ 財産収入	94,110	0.2	93,550	560	0.6
◇ 寄附金	10	0.0	10	0	0.0
◇ 繰入金	2,117,761	5.1	1,683,648	434,113	25.8
◇ 繰越金	150,000	0.4	150,000	0	0.0
◇ 諸収入	917,690	2.2	860,772	56,918	6.6
◆ 市債	7,841,500	18.9	3,265,400	4,576,100	140.1
歳入合計	41,410,000	100.0	36,700,000	4,710,000	12.8

(単位: %)



◇ 自主財源	17,652,667	42.6	17,207,082	445,585	2.6
◆ 依存財源	23,757,333	57.4	19,492,918	4,264,415	21.9

※ 県税交付金は利子割交付金から自動車取得税交付金までの合計



# 市税の内訳

(単位:千円・%)

区 分	28年度 A	27年度 B	比較 A-B=C	伸率 C/B
市民税	5,622,900	5,973,500	△ 350,600	△ 5.9
個人	4,314,000	4,363,000	△ 49,000	△ 1.1
現年度分	4,270,000	4,320,000	△ 50,000	△ 1.2
過年度分	44,000	43,000	1,000	2.3
法人	1,308,900	1,610,500	△ 301,600	△ 18.7
現年度分	1,308,000	1,610,000	△ 302,000	△ 18.8
過年度分	900	500	400	80.0
固定資産税	6,801,779	6,464,790	336,989	5.2
固定資産税	6,794,000	6,457,000	337,000	5.2
現年度分	6,731,000	6,400,000	331,000	5.2
過年度分	63,000	57,000	6,000	10.5
国有資産等所在市町村交付金	7,779	7,790	△ 11	△ 0.1
軽自動車税	267,000	243,000	24,000	9.9
現年度分	265,000	241,000	24,000	10.0
過年度分	2,000	2,000	0	0.0
市たばこ税	694,000	694,000	0	0.0
鉱産税	900	1,000	△ 100	△ 10.0
入湯税	14,500	14,500	0	0.0
合 計	13,401,079	13,390,790	10,289	0.1

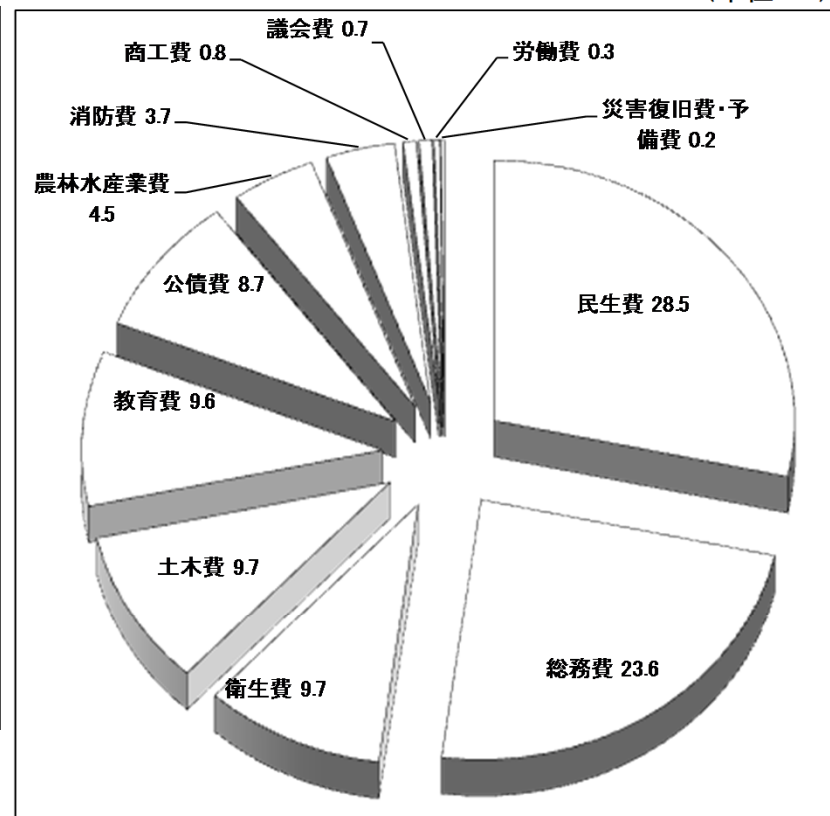


# 一般会計歳出予算構成《目的別》

(単位:千円・%)

区 分	28年度		27年度	比較 A-B=C	伸率 C/B
	A	構成比			
議会費	274,622	0.7	302,863	△ 28,241	△ 9.3
総務費	9,793,124	23.6	5,736,276	4,056,848	70.7
民生費	11,822,015	28.5	11,367,284	454,731	4.0
衛生費	4,037,120	9.7	3,977,987	59,133	1.5
労働費	140,551	0.3	126,977	13,574	10.7
農林水産業費	1,843,084	4.5	1,950,996	△ 107,912	△ 5.5
商工費	295,244	0.8	280,451	14,793	5.3
土木費	4,003,114	9.7	3,999,441	3,673	0.1
消防費	1,528,000	3.7	1,404,720	123,280	8.8
教育費	3,966,238	9.6	3,728,380	237,858	6.4
災害復旧費	4	0.0	4	0	0.0
公債費	3,606,884	8.7	3,724,621	△ 117,737	△ 3.2
予備費	100,000	0.2	100,000	0	0.0
歳出合計	41,410,000	100.0	36,700,000	4,710,000	12.8

(単位: %)





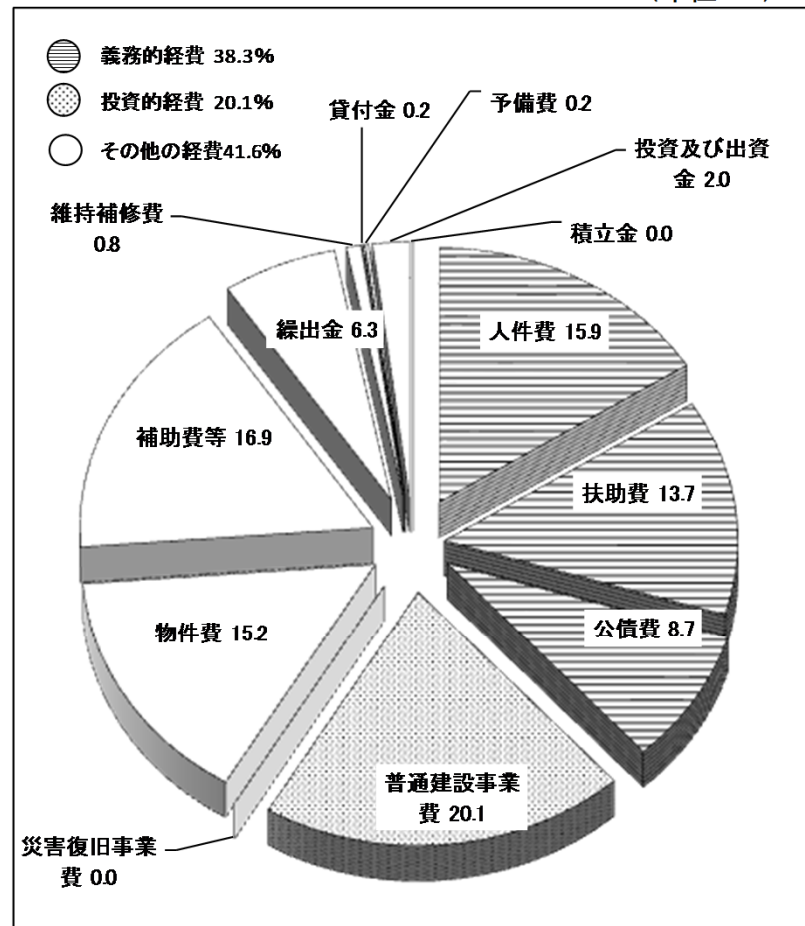
# 一般会計歳出予算構成《性質別》

(単位:千円・%)

区 分	28年度		27年度	比較 A-B=C	伸率 C/B
	A	構成比			
◆ 人件費	6,584,493	15.9	6,455,017	129,476	2.0
○ 物件費	6,294,297	15.2	6,639,447	△ 345,150	△ 5.2
○ 維持補修費	343,054	0.8	319,002	24,052	7.5
◆ 扶助費	5,687,352	13.7	4,704,147	983,205	20.9
○ 補助費等	6,976,400	16.9	5,822,233	1,154,167	19.8
● 普通建設事業費	8,311,788	20.1	4,099,819	4,211,969	102.7
● 災害復旧事業費	4	0.0	4	0	0.0
◆ 公債費	3,606,884	8.7	3,724,621	△ 117,737	△ 3.2
○ 積立金	20,193	0.0	19,835	358	1.8
○ 投資及び出資金	809,118	2.0	71,482	737,636	1,031.9
○ 貸付金	60,685	0.2	40,460	20,225	50.0
○ 繰出金	2,615,732	6.3	4,703,933	△ 2,088,201	△ 44.4
○ 予備費	100,000	0.2	100,000	0	0.0
歳出合計	41,410,000	100.0	36,700,000	4,710,000	12.8

◆ 義務的経費	15,878,729	38.3	14,883,785	994,944	6.7
● 投資的経費	8,311,792	20.1	4,099,823	4,211,969	102.7
○ その他の経費	17,219,479	41.6	17,716,392	△ 496,913	△ 2.8

(単位:%)





# 基金の状況

(単位:千円)

区 分 \ 年 度	26年度末 現在高 A	27年度 積立 B	27年度 取崩 C	27年度末 見込 D=A+B-C	28年度 積立 E	28年度 取崩 F	28年度末 見込 G=D+E-F
財政調整基金	3,009,513	383,136	860,199	2,532,450	2,990	700,000	1,835,440
財政調整基金(新名神緑地管理分)	11,273		2,000	9,273		2,000	7,273
減債基金	536,931			536,931			536,931
福祉基金	277,654	248	36,454	241,448		95,000	146,448
教育振興基金	568,658	4,080	202,650	370,088	1,192	212,500	158,780
文化振興基金	45,350	77	6,495	38,932	116	8,000	31,048
公共施設等整備基金	1,514,254	3,858	410,100	1,108,012	2,482	655,000	455,494
住みよさと活気あふれるまちづくり基金	3,883,897	9,714		3,893,611	9,734	204,817	3,698,528
あい甲賀ふるさと応援基金	3,139	4,622	2,836	4,925	19	4,910	34
移譲施設整備基金	11,415	2		11,417	28	2,000	9,445
コミュニティ推進基金	182,993	179,361	169,000	193,354	625	168,000	25,979
鉄道施設基金	699,697	1,810	87,132	614,375	1,545	42,300	573,620
図書館振興北村昭三基金	243,308	486	16,500	227,294	681	10,000	217,975
新名神高速道路環境監視基金	126,544	239	11,446	115,337	346	11,573	104,110
その他特定目的基金	157,046	289		157,335	435		157,770
合 計	11,271,672	587,922	1,804,812	10,054,782	20,193	2,116,100	7,958,875

土地開発基金(現金)	182,188	300,106	368,207	114,087			114,087
------------	---------	---------	---------	---------	--	--	---------

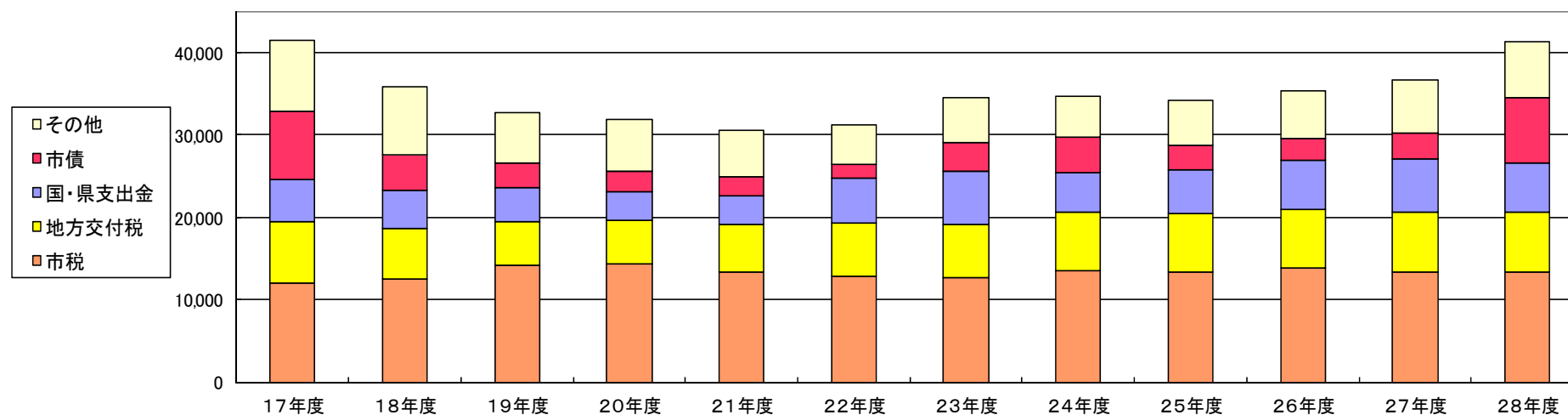


# 当初予算の推移(1)

## ◆歳入予算の推移

(単位:百万円)

区 分	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
市税	12,054	12,512	14,224	14,412	13,407	12,917	12,640	13,518	13,413	13,755	13,391	13,401
地方交付税	7,466	6,200	5,320	5,220	5,690	6,400	6,550	7,050	7,050	7,250	7,250	7,250
国・県支出金	5,151	4,625	4,109	3,447	3,589	5,391	6,469	4,899	5,352	5,935	6,388	5,982
市債	8,199	4,259	2,922	2,494	2,200	1,642	3,339	4,196	2,939	2,652	3,265	7,842
うち臨時財政対策債	1,293	1,161	1,062	998	1,168	1,100	1,700	1,520	1,520	1,520	1,520	1,450
うち合併特例債	3,283	1,291	1,258	1,086	574	129	1,639	2,557	1,404	1,132	1,745	6,392
その他	8,560	8,204	6,175	6,377	5,714	4,800	5,602	5,037	5,446	5,758	6,406	6,935
歳入合計	41,430	35,800	32,750	31,950	30,600	31,150	34,600	34,700	34,200	35,350	36,700	41,410



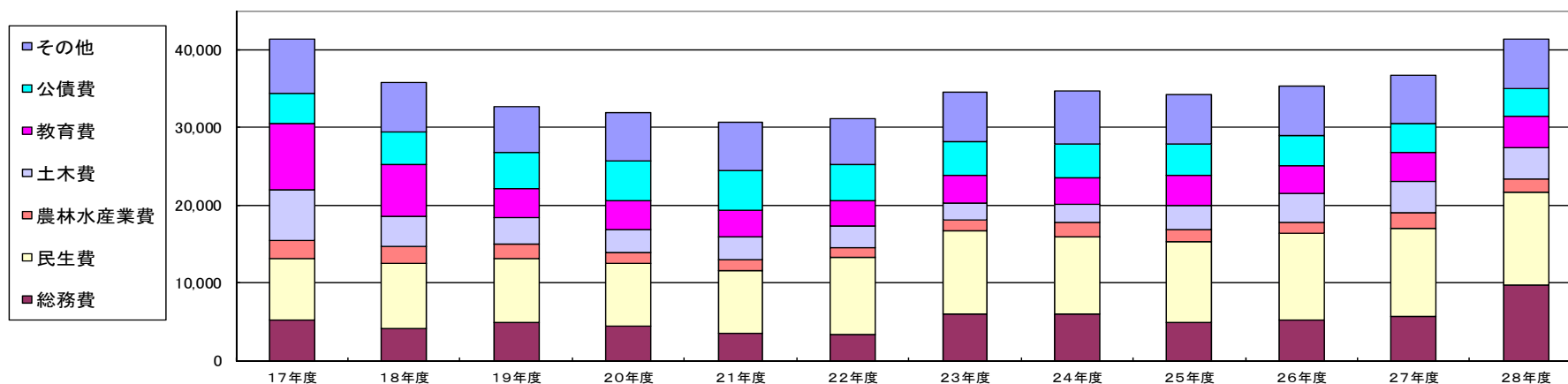


# 当初予算の推移(2)

## ◆歳出予算の推移《目的別》

(単位: 百万円)

区 分	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
議会費	326	267	272	270	271	241	324	298	291	287	303	275
総務費	5,228	4,136	4,972	4,421	3,478	3,465	6,013	6,007	4,947	5,247	5,736	9,793
民生費	7,902	8,380	8,113	8,114	8,149	9,788	10,656	10,008	10,455	11,166	11,368	11,822
衛生費	4,306	4,169	3,716	3,864	3,810	3,680	3,764	3,978	3,735	3,943	3,978	4,037
労働費	224	224	195	213	269	366	391	272	235	181	127	141
農林水産業費	2,351	2,182	1,891	1,405	1,367	1,314	1,451	1,792	1,439	1,464	1,951	1,843
商工費	394	356	370	489	465	354	292	397	376	377	280	295
土木費	6,559	3,938	3,444	2,876	2,952	2,775	2,193	2,387	3,203	3,669	3,999	4,003
消防費	1,645	1,328	1,279	1,239	1,201	1,207	1,494	1,840	1,622	1,446	1,405	1,528
教育費	8,461	6,640	3,796	3,775	3,351	3,305	3,513	3,315	3,861	3,589	3,728	3,966
災害復旧費	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
公債費	3,933	4,130	4,652	5,184	5,187	4,555	4,409	4,306	3,936	3,881	3,725	3,607
予備費	100	50	50	100	100	100	100	100	100	100	100	100
歳出合計	41,430	35,800	32,750	31,950	30,600	31,150	34,600	34,700	34,200	35,350	36,700	41,410





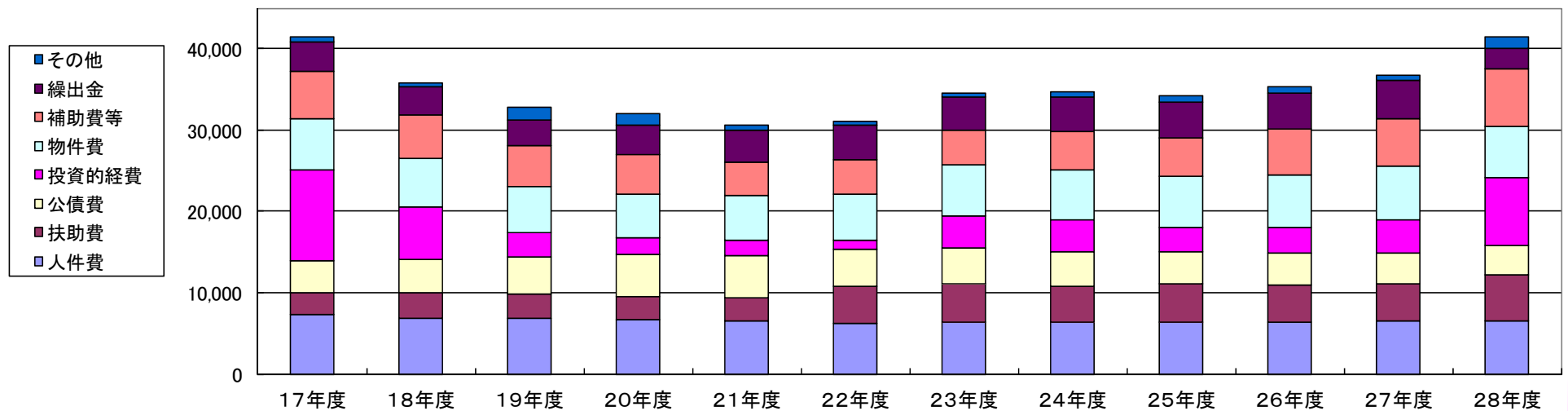


# 当初予算の推移(3)

## ◆歳出予算の推移《性質別》

(単位:百万円)

区 分		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
性質別	義務的経費	人件費	7,354	6,905	6,829	6,668	6,476	6,263	6,344	6,424	6,416	6,312	6,455	6,585
		扶助費	2,659	3,042	2,980	2,902	2,923	4,486	4,695	4,311	4,654	4,692	4,704	5,687
		公債費	3,933	4,130	4,652	5,184	5,187	4,555	4,409	4,306	3,936	3,881	3,725	3,607
	投資的経費	11,190	6,423	2,866	1,973	1,812	1,174	4,044	3,873	3,023	3,174	4,100	8,312	
	その他の経費	物件費	6,301	6,041	5,710	5,450	5,491	5,706	6,184	6,191	6,255	6,480	6,639	6,294
		補助費等	5,748	5,354	5,002	4,879	4,220	4,236	4,315	4,709	4,699	5,560	5,822	6,976
		繰出金	3,655	3,461	3,171	3,471	3,928	4,178	4,128	4,223	4,508	4,512	4,704	2,616
		その他	590	444	1,540	1,423	563	552	481	663	709	739	551	1,333
	歳出合計		41,430	35,800	32,750	31,950	30,600	31,150	34,600	34,700	34,200	35,350	36,700	41,410





# 地方消費税交付金(社会保障財源化分)の用途について

平成26年4月1日に消費税及び地方消費税率が引き上げられましたが、引き上げ分の消費税収入(市町村交付金分を含む)については、全て社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費に充てなければならないこととされています。

この趣旨を踏まえ、平成28年度当初予算では、下記の経費に地方消費税交付金(社会保障財源化分)を充当します。

甲賀市における社会保障財源化額(引き上げ分の地方消費税額)：686,000千円(見込み額)

## 【社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費】

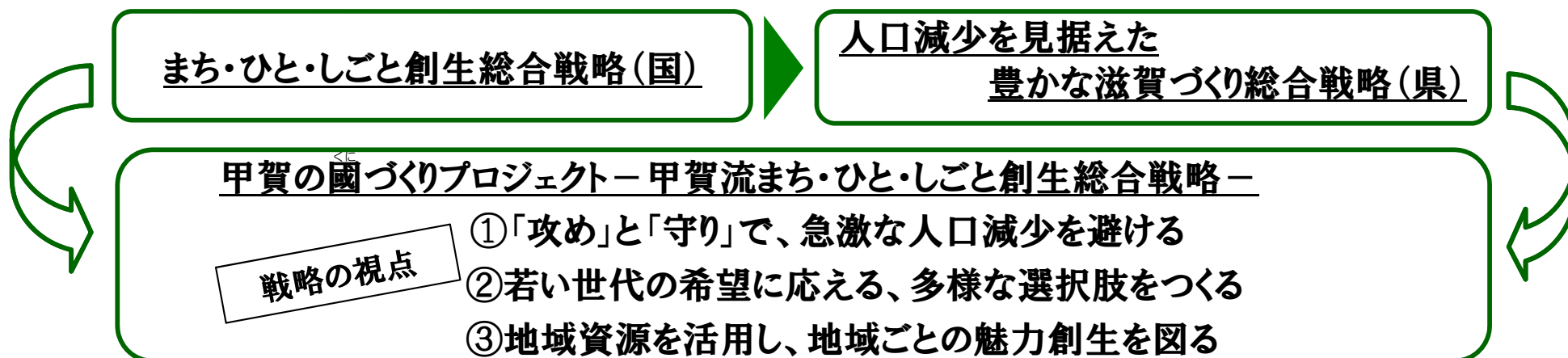
(単位:千円)

分野	事業区分	充 当 事 業 名	平成28年度 予算額	財 源 内 訳			
				特 定 財 源		一 般 財 源	
				国(県) 支出金	その他	引上げ分の地方 消費税(社会保 障財源化分の市 町村交付金)	その他
社会福祉	高齢者福祉	公立老人福祉施設運営経費など	423,379	3,741	51,764	32,270	335,604
	子ども・子育て	児童手当、公立保育所運営経費、私立保育所運営補助、放課後児童クラブ運営経費など	4,398,852	1,433,244	718,545	197,112	2,049,951
	障害者福祉	障害者自立支援給付事業、地域活動支援センター等の運営費補助など	1,421,241	695,949		63,623	661,669
	生活困窮者支援・格差対策	生活保護費など	662,953	463,873	4,726	17,049	177,305
	その他(社会福祉施策全般)	社会福祉団体運営費補助、民生委員の活動事業費など	117,591	163		10,301	107,127
		小 計	7,024,016	2,596,970	775,035	320,355	3,331,656
社会保険	国民健康保険事業	国民健康保険特別会計への繰出金	539,182	243,632		25,926	269,624
	後期高齢者医療保険事業	後期高齢者医療特別会計への繰出金	1,089,013	144,995		82,809	861,209
	介護保険事業	介護保険特別会計への繰出金	982,756			86,207	896,549
		小 計	2,610,951	388,627	0	194,942	2,027,382
保健衛生	医療施策	医療費助成、病院事業会計・診療所会計への繰出金など	1,775,799	213,976	39,450	133,543	1,388,830
	感染症その他疾病予防対策	予防接種、妊婦健診など	406,871	979	6,597	35,026	364,269
	その他(健康推進全般)	健康推進全般	25,096		770	2,134	22,192
		小 計	2,207,766	214,955	46,817	170,703	1,775,291
合 計			11,842,733	3,200,552	821,852	686,000	7,134,329



# 「甲賀の<sup>くに</sup>國づくりプロジェクト」予算

国、県では人口減少に歯止めをかけ、将来にわたり活力ある社会を維持していくため、地方創生総合戦略が策定されました。これらの動きと協調しながらも、地域の特徴・課題を踏まえた「甲賀らしい」戦略に基づく、集中的な予算を編成しました。



リーディングプロジェクト みんなの憧れを集め、選ばれる“都”をつくる

其の壱 世界を「忍者」で魅了する！！感幸創生プロジェクト

其の弐 未来モデルの<sup>みやこ</sup>“都”を創る！！コンパクトビレッジ＋ネットワーク構想

基本施策1  
甲賀らしい、市民幸福度の高い「まち」を追求する

基本施策2  
“ふるさと愛”を醸成して「ひと」を育てる

基本施策3  
域内経済の好循環を導いて「しごと」を生み出す



くに  
甲賀の國づくりプロジェクト

リーディングプロジェクト

みんなの憧れを集め、選ばれる都をつくる(1/3)

其の壱 世界を「忍者」で魅了する！！感幸創生プロジェクト

シティセールス推進事業

5,381千円

「選ばれる自治体(まち)」となるために甲賀市のイメージや知名度を高めるとともに、交流・定住人口を呼び込むための戦略的計画と手法を検討します。また、内外への情報発信に欠かせないホームページの機能充実を図ります。

《平成27年度予算》

担当：広報課 電話0748-65-0675

忍者活用観光戦略事業

27,480千円

国内外から多くの観光客を呼び込むため、市内の忍者にまつわるヒト・モノ・コトを発掘・創造します。また、他市との差別化を図るため、本物の「甲賀流忍者」をコンセプトに観光プロモーションに取り組み、忍者をテーマとした観光都市ブランドの確立を目指します。

《平成27年度予算》

担当：観光企画推進室 電話0748-65-0708



みんなの憧れを集め、選ばれる都をつくる



# くに 甲賀の國づくりプロジェクト

リーディングプロジェクト

みんなの憧れを集め、選ばれる都をつくる(2/3)

あいらつか

## 水口岡山城発信事業

1,800千円

地域の重要な歴史遺産である水口岡山城跡について、総合調査によって明らかとなった成果や魅力を、歴史フォーラムや探訪事業、企画展示、さらに市民協働事業などを通じて積極的に発信し、水口岡山城跡が市民に愛されるランドマークとなるよう取り組みを進めます。

《平成27年度予算》

担当：歴史文化財課 電話0748-86-8026

## 「来て魅て甲賀」観光誘客促進事業

5,000千円

市内の観光資源に磨きを掛けるとともに、積極的に発信することで観光客を呼び込み、経済の活性化を図ります。

《平成27年度予算》

担当：観光企画推進室 電話0748-65-0708

## 忍者のまち観光トイレ整備工事

4,000千円

観光客の受入体制を強化するため、市内2か所の観光トイレ整備工事設計業務に取り組みます。

《平成27年度予算》

担当：観光企画推進室 電話0748-65-0708

みんなの憧れを集め、選ばれる都をつくる



くに  
甲賀の國づくりプロジェクト

リーディングプロジェクト

みんなの憧れを集め、選ばれる都をつくる (3/3)

あいらつか

其の弐 未来モデルの“都”を創る！！コンパクトビレッジ＋ネットワーク構想

地域公共交通網形成計画策定事業

13,891千円(うち国6,945千円、基金6,946千円)

持続可能な公共交通網を形成するためには、複雑化したコミュニティバス路線の全体的な見直しが必要です。このことから、市内公共交通の活性化及びさらなる利便性の向上を図るため、地域公共交通網形成計画を策定します。

【予算書87頁】

担当：公共交通推進室 電話0748-65-0672

ICOCA改札機導入促進事業

30,000千円(うち基金30,000千円)

ICOCAカードの普及を図ることにより、甲南駅以東各駅への改札口IC化の早期導入を促進することで、JR草津線の利便性向上及び利用客の増加につなげます。

【予算書87頁】

担当：公共交通推進室 電話0748-65-0672

三世代同居(近居)等リフォーム助成事業

47,479千円(うち國づくりプロジェクト分 基金27,479千円)

個人が行う住宅リフォームの費用の一部を助成することにより、リフォーム需要を促し、住環境の向上による三世代同居・近居の促進や空き家の活用と再生により、流出人口の抑制と経済の活性化につなげます。

【予算書219頁】

担当：商工政策課 電話0748-65-0709

都市計画マスタープラン見直し事業

14,289千円(うち国7,144千円、基金7,145千円)

全国的な人口減少や高齢化社会が一層進む中で、今後のまちづくりについて、住民の意見を反映させた都市計画マスタープランを作成します。また、市街化調整区域の人口増加を目的とした地区計画を推進します。

【予算書235頁】

担当：都市計画課 電話0748-65-0719

みんなの憧れを集め、選ばれる都をつくる



くに  
甲賀の國づくりプロジェクト

基本施策1

甲賀らしい、市民幸福度の高い「まち」を追求する(1/2)

①世界基準の安心・安全の推進

セーフコミュニティ推進事業

10,520千円(うち国5,260千円、基金5,260千円)

国際認証取得の初年度は、これまでの取り組みに検証や改善を加え、活動を推進するとともに、横断的な連携・協働のしくみを定着させるための啓発に努めます。  
また、現地審査での指導に対し、具体的な取り組み等の検討を進めます。

担当：危機管理課セーフコミュニティ推進室

【予算書81頁】

電話0748-62-1805



自殺対策委員会「ゲートキーパー養成講座」



くに  
甲賀の國づくりプロジェクト

基本施策1

甲賀らしい、市民幸福度の高い「まち」を追求する(2/2)

②ふるさと集落生活圏の形成

小さな拠点形成計画策定業務

5,000千円(うち国1,750千円、諸収入1,500千円、基金1,750千円)

中山間地域等の医療・介護、福祉、買物、交通、物流等の生活サービスを維持し、地域の文化や生業を継承するため、多世代交流・多機能型の「小さな拠点」の創設に向けて取り組みます。

【予算書77頁】

担当：政策推進課 電話0748-65-0670

甲賀市保健医療計画策定調査事業

500千円(うち国250千円、基金250千円)

甲賀市の在宅医療の推進をはじめとする公的医療のあり方について、医療関係者や医科専門大学とも連携を持ち、今後の計画策定に向けて、調査及び検討を行います。

【予算書167頁】

担当：健康推進課 電話0748-65-0703

健康寿命を延ばそう事業

500千円(うち国250千円、基金250千円)

健康寿命の延伸に向け、市民がより効果的な健康づくりに取り組めるよう、スポーツ専門大学と連携しながら、健康づくり関係者による調査研究を行い、甲賀市の特性を生かした健康づくりにつなげます。

【予算書169、171頁】

担当：健康推進課 電話0748-65-0703





くに  
甲賀の國づくりプロジェクト

基本施策2 “ふるさと愛”を醸成して「ひと」を育てる(1/3)

③学ぶ子に“生きる力”を育む

中山間地域からの通学バス運行調査事業

200千円(うち国100千円、基金100千円)

市内中山間地域への若者の移住・定住化を促進するため、中山間地域から新名神高速道路等を活用して、都市圏へワンストップで移動できる通学バスの運行に関する調査・研究に取り組みます。

【予算書85頁】

担当：公共交通推進室 電話0748-65-0672

確かな学力の向上事業

37,222千円(うち国18,611千円、基金18,611千円)

児童生徒の学びの意欲、やる気の高揚と基礎基本の定着、思考・判断・表現力など確かな学力の向上を図ります。

- 複数の教員が進める「チームティーチング」による授業改善
- 加配教員による学習支援体制づくり
- 9年間の学びをつなぐ小中連携事業

【予算書257、269、277、279頁】

担当：学校教育課 電話0748-86-8020

④こうかで <sup>ワン</sup>1 <sup>モア</sup>more <sup>ベイビー</sup>baby

結婚支援事業

4,300千円(うち国4,300千円)

若者世代の未婚率の上昇、晩婚化、晩産化が少子化の原因の1つとなっています。これらを打開するため、出会いの機会を創出する各種事業を展開することにより結婚希望者をサポートします。

【予算書79、199頁】

担当：地域コミュニティ推進室 電話0748-65-0687 / 農業振興課 電話0748-65-0711

ふるさと愛を醸成して「ひと」を育てる



くに  
甲賀の國づくりプロジェクト

基本施策2 “ふるさと愛”を醸成して「ひと」を育てる(2/3)

### 保育士確保・受入れ充実事業

6,628千円(うち国3,050千円、県264千円、基金3,314千円)

保育の質の向上や人材確保のための研修を実施し、人材バンクの充実を図るとともに、家庭的保育者認定のための基礎研修を実施します。また、保育に係る教材作成の準備等周辺業務を行う保育支援員を配置し保育の充実を図ります。



【予算書155、161頁】

担当: こども未来課 電話0748-86-8179

### 第3子保育料無料化事業

24,961千円(うち国1,299千円、県12,351千円、基金11,311千円)

保育園等に通園している第3子以降の保育料を無料化し、低所得の多子世帯に対する経済的負担の軽減を図り、少子化対策を推進します。

※上記事業費には保育料収入の減額23,385千円を含みます。

【予算書159頁】

担当: こども未来課 電話0748-86-8179

### 第3子学校教育費支援事業

15,969千円(うち基金15,969千円)

18歳未満の子どもを3人以上育てる保護者に対し、第3子以降の児童生徒の学用品費(通学用品費を含む)を補助することで多子世帯の教育費にかかる負担軽減を図り、子育て世代の移住定住を促進します。

【予算書269、277頁】

担当: 学校教育課 電話0748-86-8019

### いつでも「待機児童ゼロ」モデル事業

12,420千円(うち国6,210千円、基金6,210千円)

途中入園の保育要望に即応できるよう、定数以上に保育士を雇用する民間保育園に対して、財政支援を行います。

【予算書161頁】

担当: こども未来課 電話0748-86-8179



# くに 甲賀の國づくりプロジェクト



## 基本施策2 “ふるさと愛”を醸成して「ひと」を育てる(3/3)

### 子育てコンシェルジュ事業

14,046千円(うち国3,873千円、県3,873千円、基金6,300千円)

保育をはじめ子ども・子育てに関わるサービスの情報提供や利用促進を総合的にコーディネートする子育てコンシェルジュを、子育て支援センターとこども未来課に配置します。

※「コンシェルジュ」とは、ホテルで宿泊客の様々な相談や要望に応える「総合のお世話係」の職名から転じた用語です。

【予算書149、151、155頁】

担当：こども応援課 電話0748-86-8423  
こども未来課 電話0748-86-8179

### 子育て世代包括支援センター整備事業

228,000千円(うち市債177,600千円、基金11,405千円)

産前・産後・育児に関する一連のサポートを行うため、鹿深夢の森内にある甲賀創健館を、雨の日でも遊べる多目的広場を備えた子育て世代包括支援センターとして改修し、妊娠・出産期から子育てまでの“切れ目のない支援”に取り組みます。



【予算書153、155頁】

担当：こども応援課 電話0748-86-8423

### 子育てポータルサイト構築事業

4,232千円(うち国2,116千円、基金2,116千円)

市内の遊び場や子育て支援、相談窓口などの行政情報はもちろん、子育て世代の皆さんが「見たい!」「知りたい!」子育てのお役立ち情報をインターネットで簡単に検索できるポータルサイトを構築します。

【予算書149頁】

担当：こども応援課 電話0748-86-8423

### 特定不妊治療助成事業

3,550千円(うち基金3,250千円)(不育症治療費補助300千円含む)

新たに男性の特定不妊治療費に対する助成の拡大を行うことにより、男女を問わず、妊娠を望む夫婦を支援します。

【予算書173頁】

担当：健康推進課 電話0748-65-0703

“ふるさと愛”を醸成して「ひと」を育てる



くに  
甲賀の國づくりプロジェクト

基本施策3 域内経済の好循環を導いて「しごと」を生み出す(1/4)

⑤「活躍したい」をかなえる

地域おこし協力隊事業

23,859千円(うち基金23,859千円)

都市部など市外から地域社会の新たな担い手となる「地域おこし協力隊員」を受け入れ、地域おこし活動の支援や農林業の応援、住民の生活支援など地域活性化に向けた取り組みを推進します。



「活動成果を語る隊員たち」

【予算書77頁】 担当: 政策推進課 電話0748-65-0670

移住定住促進事業

3,000千円(うち国547千円、基金2,453千円)

移住相談窓口として移住コーディネーターを設置し、大都市で開催される移住フェア等で情報を発信します。また、空家バンクを活用し市外からの移住および市内での定住を促進し地域の活性化を目指します。

【予算書79頁】

担当: 政策推進課 電話0748-65-0670

女性の活躍推進事業

4,000千円(うち国2,000千円、基金2,000千円)

女性の就労促進や登用を進めるため、再就職を希望する女性のためのカウンセリングやセミナーなどを開催するほか、企業が行う女性のキャリアアップの取り組みに対して支援を行い、より多くの女性が活躍できる社会の実現を目指します。

【予算書189頁】

担当: 商工政策課 電話0748-65-0710

甲賀JOBフェア拡大事業

3,500千円(うち国1,750千円、基金1,750千円)

市内企業と、若年層や障がいのある方との就職面接会を開催し、雇用の確保や安定就労を促進することで、若者の定住、移住につなげます。

また、新たにJR琵琶湖線沿線でも合同就職面接会を開催し、より多くの方が本市で働いていただけるよう取り組みます。

【予算書189頁】

担当: 商工政策課 電話0748-65-0710





くに  
甲賀の國づくりプロジェクト

基本施策3 域内経済の好循環を導いて「しごと」を生み出す(2/4)

都市農村交流事業

8,000千円

市内の農業資源を活用し、市内外の交流人口の増加を図るとともに、市外からの移住による人口増を目指すため、農業体験、農家民泊、市民農園のプログラムを構築し、新たな事業を展開します。



《平成27年度予算》

担当：農業振興課

電話0748-65-0711

⑥地域の「稼ぐ力」アップ

エネルギー地産地消推進事業

2,000千円(うち国1,000千円、基金1,000千円)

未利用間伐材など市内で得られる木質資源のエネルギー化を推進するため、森林の現状把握をはじめ、燃料製造にかかるコストや課題を調査、検討し、木質エネルギーの市内循環を創出することで、地球温暖化対策を促進します。【予算書179頁】

担当：生活環境課 電話0748-65-0691

(仮称)甲賀北地区工業団地整備事業

32,178千円(うち国16,089千円、基金16,089千円)

新名神高速道路沿線の立地特性を活かした新産業基盤の構築と企業誘致を行い、雇用の創出と人口の定住化の促進を図るため、工業団地整備の実施に向けた事業計画の策定を進めます。【予算書241頁】

担当：都市計画課 工業団地推進室 電話0748-78-0028



くに  
甲賀の國づくりプロジェクト

基本施策3 域内経済の好循環を導いて「しごと」を生み出す (3/4)

新規就農開発支援事業

5,000千円

大学や企業、金融機関との連携により新規特産作物の栽培研究を進め、市場への安定供給が可能な産地をつくりま  
す。将来的には、市内の農家に広く普及させることで農業所  
得の向上を目指します。

《平成27年度予算》

担当：農業振興課 電話0748-65-0711

新規就農プロフェッショナル人材育成支援事業 3,000千円

新たに農業を始める場合、農地の確保や機械購入をはじめ  
多額の初期投資が必要となっているため、国等の制度に  
加え、農地・住居の斡旋や賃貸料の一部を市独自で支援す  
ることで新規就農者の増加を目指します。

《平成27年度予算》

担当：農業振興課 電話0748-65-0711

ふるさと創業支援事業

4,470千円

地域にある素材を活用した新商品の開発や新たな販路の開拓、高付加価値化等を支援することにより、新たな需要と消費の  
創出や経営の安定につなげます。

また、新たに市内で起業する小規模事業者に対し貸店舗や家賃の一部を助成します。

《平成27年度予算》

担当：農業振興課 電話0748-65-0711  
商工政策課 電話0748-65-0709



くに  
甲賀の國づくりプロジェクト

基本施策3 域内経済の好循環を導いて「しごと」を生み出す (4/4)

海外販路開拓事業

5,500千円

世界的な日本食ブームを背景に、地場産業（信楽焼など）と地場産品（近江のお茶、地酒など）の魅力を海外に発信するとともに、海外への販路開拓に必要な施策を行います。

《平成27年度予算》

担当：商工政策課

電話0748-65-0709



地場産業振興事業

18,350千円

信楽の景観や文化を生かし、使わなくなった窯跡や古民家などを展示スペースやコミュニティ拠点として活用しつつ、既存施設の改善も行い、多くの観光客を魅了できるイベントとして信楽ファンの獲得と地場産業の振興につなげる「第3回信楽まちなか芸術祭」を開催します。

《平成27年度予算》

担当：商工政策課

電話0748-65-0709



域内経済の好循環を導いて「しごと」を生み出す



# 「総合計画後期基本計画に掲げる 重点プロジェクト」予算

平成28年度は、市政経営の総合的な推進のための羅針盤である「甲賀市総合計画」の計画期間最終年度に当たり、目標達成に向けた仕上げの年となります。

総合計画のなかでも、優先的かつ戦略的に行う取り組みとして、重点プロジェクトを掲げており、市全体の活性化につながるこれらの取り組みを強力に推進するため、「重点プロジェクト」予算を編成しました。

## 基本構想

### 将来像

将来のまちの姿を表現するキャッチフレーズ

**人 自然 輝きつづける あい甲賀**

### 5つのまちづくりの目標

- 目標1 生活の安心感をみんなで育てる
- 目標2 自然環境を大切に、暮らしの豊かさにつなぐ
- 目標3 安全で快適な生活の基盤を整え、まちの活力を高める
- 目標4 地域の特性を活かし、元気な産業を伸ばす
- 目標5 たくましい心身と郷土への誇りをもつ人を育てる

### 協働の目標

市民と行政の協働により、  
まちの成長力を高める

## 基本計画

### まちづくりの目標を 達成するための施策

【施策の柱】 19施策  
+  
【主要施策】 53施策

### 4つの重点プロジェクト

- ◆元気と安心、みんなで守る 甲賀の暮らしプロジェクト
- ◆学びと育ち、きずなが育む 甲賀の未来プロジェクト
- ◆創造と交流、進化が生みだす 甲賀の活力プロジェクト
- ◆魅力の伝承、誇りを伝える 甲賀の宝プロジェクト





## 重点プロジェクト テーマ①

# 元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし(1/5)

新規

### コンビニ交付サービス導入事業

4,737千円(うち一般財源4,157千円)

個人番号カードや住民基本台帳カードを利用して全国のコンビニエンスストアの多機能端末機から住民票の写しや印鑑登録証明書、戸籍謄(抄)本、所得証明書、課税(非課税)証明書等の証明書が取得できるサービスを導入し、市民生活の利便性の向上を図ります。【予算書99、101、105頁】

担当:市民課 電話0748-65-0683

税務課 電話0748-65-0679

新規

### 就労準備支援事業

4,460千円(うち一般財源2,127千円)

生活困窮者、障がいのある方の自立支援策の強化を図るため、特に就労が定着せずに離職を繰り返す人や就労経験の少ない人に対し、生活支援も含めた就労準備支援を行います。

【予算書121、123頁】

担当:生活支援課 電話0748-65-0735

障がい福祉課 電話0748-65-0702

新規

### 在宅医療推進事業

15,364千円(うち一般財源13,364千円)

子どもから高齢者まで、障がいのある方など全ての人が安心して暮らせる在宅医療・介護サービスの推進を図ります。在宅医療の拠点センター整備と相談窓口開設、多職種連携による看取りシステムの検討、地域リハビリテーション推進のための体制整備を行います。

【予算書135頁】

担当:長寿福祉課 電話0748-65-0696

新規

### 医療従事者サポート事業

16,925千円(うち一般財源16,925千円)

一般社団法人未来サポートと協働し、将来市内医療機関への就職を希望する鹿深の家の卒園予定者及び県内の高校3年生で、甲賀看護専門学校入学者に対して、就学期間の住まいとなる「シェアハウス」を提供する等の支援を行い、併せて看護師確保、看護専門学校の定員充足に取り組みます。

【予算書155頁】

担当:こども応援課 電話0748-86-8423



重点プロジェクト テーマ①

# 元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし(2/5)

## 新規 ピロリ菌検査事業

1,817千円(うち一般財源1,817千円)

胃がんにかかりやすい年代層として、40歳の市民を対象に市内医療機関において、ピロリ菌検査及び血清ペプシノゲン検査を実施し、胃疾患の予防につなげます。

【予算書171頁】

担当:健康推進課 電話0748-65-0703

## 新規 鹿深2地区通作条件整備事業

9,200千円(うち一般財源2,300千円)

甲賀広域農道の大規模修繕を図るため、新規採択事業計画書作成に必要となる、現状の点検調査を進めます。

【予算書207頁】

担当:農村整備課 電話0748-65-0713

## 新規 空家等対策事業

29,000千円(うち一般財源14,750千円)

空家等に関する対策を総合的かつ計画的に推進するため、現地調査を実施するとともに空家等対策特別措置法に基づく協議会を設置し、対策計画を策定します。

【予算書247頁】

担当:住宅建築課 電話0748-65-0725

## 拡充 第2次甲賀市総合計画策定事業

8,730千円(うち一般財源8,730千円)

総合計画は、甲賀市の今後のまちづくりを示す「羅針盤」となるものです。将来において、最大の課題となる人口減少問題に立ち向かい、甲賀市が元気で活気あふれる自治体として輝き続けるため、市民の皆様の参画を得て、平成29年度を初年度とする「第2次甲賀市総合計画」を策定します。

【予算書79頁】

担当:政策推進課 電話0748-65-0670

元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし



重点プロジェクト テーマ①

# 元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし(3/5)

## 拡充 新庁舎整備事業

4,900,664千円(うち一般財源255,964千円)

市民サービスの一層の向上と安心・安全のための防災機能の強化、組織運営の効率化などを図るため、新庁舎を整備します。昨年7月に着手しました建設工事は、順調に進捗しており、計画どおり平成29年5月には新庁舎本館をオープンする予定です。

【平成28年度 概要】

- ・4月 免震装置設置工事
- ・5月～11月 鉄骨組立工事
- ・11月～3月 内装工事

【建築概要】

構造 本館:鉄骨造(免震構造)  
地上5階(一部6階)  
延床面積 14,362㎡(免震ピット含)

【予算書73、75頁】

担当:庁舎整備室 電話0748-65-0661

新庁舎 南東側外観イメージ

## 拡充 旧支所の地域市民センター改築事業

428,490千円(うち一般財源35,690千円)



新甲賀大原地域市民センター 外観イメージ

地域住民の身近な行政窓口の充実と災害発生時の防災機能の強化を図るため、老朽化した地域市民センターの改築を行います。

【平成28年度 概要】

- ・甲賀大原地域市民センター改築工事

構造 本館:鉄骨造 地上2階建 延床面積 1,257㎡  
別館(旧開発センター改修) RC造 2階建  
延床面積 610㎡

- ・信楽地域市民センター改築工事  
予定地 測量調査 1.0式

【予算書73、75頁】

担当:庁舎整備室 電話0748-65-0661

元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし



重点プロジェクト テーマ①

# 元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし(4/5)

## 拡充 学習支援事業

13,292千円(うち一般財源6,646千円)

家庭生活の困窮に起因して、子どもたちに不足している生きる力や規則正しい生活習慣を身につけること及び居場所づくりのため、学習支援事業の拡充を図り、「負の連鎖」による将来の生活困窮を解消します。

【予算書121頁】

担当:生活支援課 電話0748-65-0735

## 拡充 道路整備事業の推進

977,996千円(うち一般財源183,099千円)

住民生活に密着した道路の新設・改良や維持補修、橋梁の長寿命化、県営道路事業などインフラ整備を推進します。

平成26年度 543,964千円

平成27年度 967,598千円

平成28年度 977,996千円

【予算書227、229頁】

担当:建設事業課 電話0748-65-0724

## 拡充 新町・貴生川幹線内貴橋改築事業

68,100千円(うち一般財源1,900千円)

歩行者・自転車・通行車両が多く、ライフラインが集中している内貴橋は老朽化が著しいため、架け替え事業を実施し、市民の安全・安心・快適な住環境づくりを図ります。

※「道路整備事業の推進」の事業費に含まれます。

【予算書229頁】

担当:建設事業課 電話0748-65-0724

## 拡充 橋梁長寿命化修繕推進事業

105,300千円(うち一般財源3,427千円)

市管理の道路橋梁を、安全に安心して長く利用できるよう、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、補修します。

※「道路整備事業の推進」の事業費に含まれます。

【予算書227、229頁】

担当:建設事業課 電話0748-65-0724



重点プロジェクト テーマ①

# 元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし(5/5)

拡充

## 甲南駅周辺整備事業

247,062千円(うち一般財源30,567千円)

甲賀市の地域の拠点であるJR甲南駅周辺において、「まちの活性化」と「まちづくり」を推進するため、甲南駅舎の改築や自由通路の設置、南北駅前広場、アクセス道路等の都市施設の総合的な整備を行い、利用者の安全性と利便性の向上を図ります。

【予算書235、237頁】

担当:都市計画課 電話0748-65-0719

拡充

## 都市公園施設長寿命化事業

114,200千円(うち一般財源4,265千円)

都市公園における公園施設を安全に安心して長く利用できるよう、公園施設長寿命化計画に基づき、施設の改修・更新を行います。

【予算書239頁】

担当:建設管理課 電話0748-65-0720

拡充

## 地域防災力向上事業

7,110千円(うち一般財源7,110千円)

大規模災害に備え、計画的に災害用備蓄資機材の補充・更新を行い、避難所等の環境整備を図ります。また、地域の防災リーダーを育成するため、防災士資格取得を推進し、その取得にかかる費用の一部を補助します。

【予算書253頁】

担当:危機管理課 電話0748-65-0665

継続

## コミュニティバス無料乗車券交付事業

15,786千円(うち一般財源15,786千円)

市内に在住する80歳以上の高齢者及び障がいのある方で申請をされた場合に対し、コミュニティバス利用率向上や外出促進、介護予防をめざし、無料乗車券の交付を推進します。

【予算書87頁】

担当:公共交通推進室 電話0748-65-0672

元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし



## 重点プロジェクト テーマ②

# 学びと育ち、きずなが育む甲賀の未来 (1/2)

新規

### 市立保育園整備事業

203,325千円(うち一般財源64,825千円)

甲南希望ヶ丘保育園の耐震補強工事及び改修工事を実施します。工事期間中は仮設園舎を設置し、安全面に十分配慮して保育を実施します。

【予算書161頁】

担当:こども未来課 電話0748-86-8179

新規

### 野外調理施設設置事業

3,800千円(うち一般財源800千円)

青少年活動の拠点施設である甲南青少年研修センターに野外調理施設を設置し、青年リーダーの育成をはじめ、子ども達の育ちに欠かすことのできない自然体験活動を展開していきます。

【予算書287頁】

担当:社会教育課 電話0748-86-8022

新規

### 幼保・小中学校再編計画推進事業

4,172千円(うち一般財源4,172千円)

本計画は、これからの幼稚園、保育園、小学校、中学校のあり方について、市民の皆様とともに考えていくための指針として策定しました。これを基に、保護者や地域の皆様と幅広く協議する場を設け、再編の議論を深めながら、子どもたちにとって望ましい保育・教育環境の整備を進めます。

【予算書255頁】

担当:教育総務課 電話0748-86-8148

新規

### 信楽体育館耐震補強事業

287,000千円(うち一般財源11,034千円)

老朽化している信楽体育館の耐震補強工事を施し、利用される市民の方々が安心して使っていただける施設へと改修します。

【予算書321頁】

担当:文化スポーツ振興課 電話0748-86-8023



重点プロジェクト テーマ②

# 学びと育ち、きずなが育む甲賀の未来 (2/2)

**新規**

## (仮称)西部学校給食センター建設事業

63,300千円(うち一般財源3,200千円)

老朽化した信楽・水口学校給食センターを統合し、新設に向けた造成工事を実施します。

【予算書325頁】

担当:教育総務課 電話0748-86-8018

**拡充**

## 子育て応援医療(小学生医療費助成)

38,000千円(うち一般財源35,200千円)

小学1年生から小学3年生までの全ての児童を対象に、医療費の自己負担額の全額を助成し、子育て世代の負担軽減を図り、子どもたちの健やかな成長につなげます(平成28年1月診療分から開始)。

【予算書137、139頁】

担当:保険年金課 電話0748-65-0689

**拡充**

## こうか子ども・子育て応援団ネットワーク事業

2,011千円(うち一般財源2,011千円)

地域全体で子育てを支える「子ども・子育て応援団」のネットワークにおいて、子育てに関する情報発信や支援事業を実施します。また、子育て支援団体が複数で実施する事業に助成を行うことにより、関係団体等のより一層のネットワーク化を図ります。

【予算書149、151頁】

担当:こども応援課 電話0748-86-8423

**拡充**

## 放課後児童クラブ施設整備事業

80,321千円(うち一般財源17,271千円)

保護者が昼間家庭にいない児童に対し、放課後等に適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成を図る放課後児童クラブの施設整備を行います。

今年度は佐山児童クラブを新たに設置し、利用者増に対応するため、甲南わくわく児童クラブの増築を行います。

【予算書151、153頁】

担当:こども応援課 電話0748-86-8423



重点プロジェクト テーマ③

# 創造と交流、進化が生みだす甲賀の活力

新規

## 甲賀2地区農村振興事業

13,965千円(うち一般財源13,965千円)

土地改良施設の整備・更新のため、水口、甲賀、甲南地域において、平成27年度の調査結果から、農村振興事業の対象となる箇所について事業計画調査を実施します。

【予算書207頁】

担当:農村整備課 電話0748-86-0713

拡充

## 名神名阪連絡道路整備推進事業

1,200千円(うち一般財源1,200千円)

地域高規格道路の整備実現を目指し、関係機関との連携を図り、名神名阪連絡道路の整備区間指定に向けた取り組みを行います。

### 名神名阪連絡道路の

### 早期実現を



【予算書227頁】

担当:建設事業課 電話0748-65-0724

拡充

## 捕獲から活用へ「鳥獣害対策事業」

121,307千円(うち一般財源32,963千円)

新たに3年間で獣害対策の重点期間として位置づけ、一層の獣害対策に取り組めます。侵入防止柵事業や地域ぐるみの取り組みについて継続して補助を行い、捕獲については猟友会と連携した集落ぐるみの取り組みの体制づくりを推進します。

ドロップネット捕獲器と研修会

【予算書199、201頁】

担当:獣害特別対策室 電話0748-65-0734

拡充

## 土山SA周辺地域利活用及び甲南IC・PA流出経路検討事業

6,800千円(うち一般財源6,800千円)

新名神高速道路を活用したまちづくりを進めるため、周辺地域との連携を図り、地域の活性化に向けて、関係機関と協議を進めます。

【予算書227頁】

担当:建設事業課 電話0748-65-0724





## 重点プロジェクト テーマ④

# 魅力の伝承、誇りを伝える甲賀の宝

新規

## 信楽焼調査事業

500千円(うち一般財源500千円)

信楽焼の歴史的な位置付けを明確にし、その価値を高めることにより、これまで以上に貴重な教育資源及び観光振興や産業振興の資源とするため、民俗資料調査を実施します。



【予算書307頁】

担当: 歴史文化財課 電話0748-86-8026

拡充

## 水まわり快適生活応援事業

75,013千円(うち一般財源33,382千円)

汚水処理施設整備構想の見直しを行い、著しく下水道の供用が遅れる区域の世帯が設置する合併浄化槽に上乘せ補助を行うとともに、企業・事業所にも補助を拡大します。また、企業・事業所も含め修繕等に要する費用の一部助成します。

世帯の水洗化工事資金の融資斡旋を行い、諸要件を満たした方に利子の補給を実施し、水洗化率の向上と公共水域の継続的な保全を推進します。

【予算書185、187頁】

担当: 下水道課 電話0748-86-8012

継続

## 再生可能エネルギーの普及支援事業

2,550千円(うち一般財源2,550千円)

再生可能エネルギーの導入を促進し、エネルギーの地域循環を図るため、団体、地域等が行う取り組みに対して補助等を行います。

- ・再生可能エネルギーの導入のための研修会等 補助率10/10 150千円以内
- ・再生可能エネルギー発電施設整備(区・自治会)  
1kWあたり200千円または補助率1/2のどちらか低い額2,000千円以内  
上記と同時に行う省エネ器具等の整備(区・自治会)補助率1/2 250千円以内



【予算書179頁】

担当: 生活環境課 電話0748-65-0691

魅力の伝承、誇りを伝える甲賀の宝



# 特別会計・企業会計で実施する事業

## 拡充 特定健康診査推進事業(特定健診受診率向上)

108,527千円

国民健康保険被保険者を対象に特定健康診査の受診率向上を図るとともに、健診結果等から得られるデータに基づく効果的・効率的な保健事業の実施により、生活習慣病の予防や健康寿命の延伸につなげます。

担当: 保険年金課 電話0748-65-0688

## 拡充 上水道施設整備事業

172,710千円

企業誘致等に伴う新たな水源の継続調査と河川表流水を水源とする浄水場の水量確保に向けた調査事業の実施や、安全で安心な給水供給を図るため、水量不足や災害時等に備え配水区域間を結ぶ連絡管を整備します。

担当: 上水道課 電話0748-86-8015

## 拡充 公共下水道整備事業

1,036,130千円

信楽町勅旨～長野地先の汚水幹線をはじめ、水口町西内貴・酒人・甲南駅前地区・甲賀工業団地地区などの下水道工事を実施するとともに、長寿命化や浸水対策を推進し、市民の身近な生活環境の向上と公共水域の水質保全に努めます。

担当: 下水道課 電話0748-86-8012



# 一部事務組合で実施する事業

## 消防車両の更新

94,000千円(うち当年度甲賀市負担額7,850千円)

水槽付消防ポンプ自動車(信楽消防署配備等)を更新します。



【予算書247頁】

甲賀広域行政組合 電話0748-62-0056

## 衛生センター設備の補修

236,008千円(うち当年度甲賀市負担額153,812千円)

ごみ処理施設、し尿処理施設の安定稼働のため、計画的に補修工事を行います。

【予算書185頁】

甲賀広域行政組合 電話0748-62-0056

## 高機能指令施設整備

352,878千円(うち当年度甲賀市負担額57,751千円)

消防通信指令システムを、平成28、29年度の2箇年をかけて整備します。

【予算書247頁】

甲賀広域行政組合 電話0748-62-0056



# 協働事業 (1/2)

市民協働事業提案制度によって採択された事業です

**新規**

## 飯道山を軸とした歴史と文化のブランド化事業

飯道山・庚申山・岩尾山を活用して地域振興や観光振興につなげていくことを目指し、ホームページの開設、観光パンフレット作成、ハイキングコースの案内標識や登山道の整備等を行います。

**新規**

## 空き家活用による地域活性化事業

空き家を多世代交流やコミュニティビジネスの拠点として活用し、セミナー等を開催することで地域活性化や定住促進につなげていくことを目指します。

### よみがえれ水口岡山城2016

甲賀市の歴史資産である水口岡山城を活用した取り組み(バルーンによる模擬天守閣の設置、模造よろいの制作、フォトコンテスト、歴史探訪ウォーキング、歴史学習会など)を行い、観光の活性化や郷土愛の醸成を目指します。



### ホタルの飛びかう水辺づくり、竹炭を使って河川水質改善事業

河川に自家製の竹炭を設置し、水質および環境の改善を行いながら、青少年の環境学習や環境保全活動の情報発信拠点、また、住民の心の安らぎの場を創出します。



【予算書93頁】

担当: 地域コミュニティ推進室 電話0748-65-0687



# 協働事業 (2/2)

市民協働事業提案制度によって採択された事業です

## 「発達障がい児を持つ保護者・教育者・関係者の発達障がいへの理解・対応・連携を学ぶ研修会」開催事業

保護者や支援者が発達障がいを正しく理解し、対応・支援できるよう、関係者が一同に集う効果的な研修会や講演会を実施します。



## 甲賀市オープンデータ活用プロジェクト

まちづくり、教育、防災、商工、観光など多彩な情報を、誰もが利用できる形でオープンデータとして整備し、公開します。ITを活用したまちづくりを発展させていくため、学習会を開催したり、市役所庁内や関係機関への啓発活動を実施し、オープンデータを更に整備拡充します。

## 異文化が溶け合うサロン事業

異文化を尊重し理解し合う地域づくりのために、ワークショップやイベントなどを開催しながら日本人も外国人も共に集い交流し、地域に根ざした多文化共生の取り組みを推進します。



## 学齢期の母親サポート事業

母親が気軽に集まり、つながりを深めるための機会と場所を提供します。また、学校教育機関と連携し、小学校での開催を中心に、子育て相談を実施します。



担当：地域コミュニティ推進室 電話0748-65-0687

あいち



みんなで作る安心安全なまち



セーフコミュニティこうか